



# MABADILIKO

## ニュースレター Vol.4

2024.7.1発

行



※このニュースレターはMABADILIKOの活動を応援して下さっている方々にお送りしております。配信を希望されない方は、恐れ入りますが下部より配信停止手続きをお願いいたします。

コンゴからこんにちは！皆様、いかがお過ごしでしょうか。いつもMBADILIKOの活動を応援してくださって、ありがとうございます。

先月あたりから乾季に入ったGOMAですが、どういうわけか、途端に日中の気温が明らかに涼しくなったように感じられました。周囲に尋ねてみると、意外にもGOMAの乾季というのはより涼しくなる時期なのだそうです。遮る雲がないために、確かに日差しは刺すように強く、しばらく日向に出ていると痛みを感じるほどなのですが、一方、日陰や屋内でじっとしていると半袖では寒いくらいで、とても涼しいのです。こちらの気温が、これほど強い日光に比例しないことが不思議に思われますが、これが標高1500メートルの環境ということなのかもしれません。

加えて、全く雨が降らないため、日々水の確保が困難になってきています。トラック1台約10000リットルをお願いするのに\$30だったのが、需要に応じて値上げを持ちかけられました。バナナ一本として、決まった価格というものが無いコンゴで生き抜くために否応なく培われるのが交渉力です。当てもないまま「じゃあ他に頼むね」と、駆け引きしたりしながら凌いでいます。まだあと2か月ほどある乾季、何とか病院の水を枯渇させることなく乗り切りたいものです。

---

さて、MABADILIKO開業から2か月が過ぎ、国内避難民を対象とした無償医療活動はまずまず活発ではあるものの、病院の経営を支えてくれる、通常の診療代を支払える患者さんの来院が少ないというのが、悩みの種でありました。このままでは無償医療活動の継続どころか、病院の存続さえ窮地に陥ってしまうので、まずは、まだまだ認知度の低い病院の存在を「知ってもらふ」ために、スタッフで知恵を出し合い、色々と戦略を練りました。

スタッフ皆、やる気満々であるだけに、病院の収入がないという状況はチームにフラストレーションをもたらしました。日々、万全の受け入れ態勢で待機しているのに、来院者が思うように来ない...何もすることのないまま待ちぼうけというのはストレスフルなものです。

そうして、宣伝活動を本格化していく！ということが決まったのですが、皆それまでのフラストレーションを発散するかのように、それぞれが病院のことを知ってもらおうと動き出し始めました。本当に、チーム一丸となって、何とか病院をPRしようという空気が感じられて嬉しかったです。

MABADILIKOが始動して以来、看板を制作したり、限定的に広告を撒いたりはしていましたが、大々的には宣伝を行っていなかったため、SNSを活用した拡散・病院の車とメガホンを使った朝夕の街宣活動・日曜日に教会を訪問しての告知が本格的に始まりました。



宣伝活動を開始するに当たって、何かキャンペーンを行おうということで、①すべての妊婦さんを対象とした、無償のエコー検査②主に夏休みの子供をターゲットにした、安全で安価なサーカムシジョンの2つを打ち出しました。（コンゴでは男子のサーカムシジョンは文化的・慣習的なものです。ほぼ100%の男子が幼少期のうちに、何らかの形で施術を受けますが、大多数の人が費用の問題から、衛生環境の整わない民間の手法での施術を選択しているようです。）

期間は①が一週間、②が夏休みいっぱい（8月末）で、どちらも7月1日から始まりません。

このキャンペーンと宣伝で、どれだけ多くの人に病院を訪れてもらえるか、私たちの活動を知ってもらえるか、そして、訪れた人に再訪してもらえるような、気持ちの良い、心のこもった診療ができるかどうか、勝負どころだと思っています。





**CENTRE MEDICAL  
MABADILIKO**

Bienvenu au  
CENTRE MEDICAL  
MABADILIKO



**AMBULANCE 5\$**  
Nous sommes disponibles tous les jours du Lundi au Dimanche (24h / 24h)



**HEALTHCARE**  
Les Médecins spécialistes, les soins de qualité et les spécialistes de médicaments sont disponibles.



**NOS FACILITES**  
ECOGRAPHIE  
BLOC OPERATOIRE  
LABORATOIRE DE QUALITE







**NOS SERVICES**

- PEDIATRIE
- GYNECOLOGIE
- MEDECINE INTERNE
- CHIRURGIE GENERALE
- OPHTALMOLOGIE
- ORL
- DENTISTERIE
- KINESITHERAPIE

**IMAGERIE MEDICALE**

- PHARMACIE
- LABORATOIRE
- MATERNITE, CPN, CPS
- URGENCES
- SOINS INFIRMIERS
- HOSPITALISATION
- CONSULTATION EXTERNE

**NOTRE PROMOTION**

**01** Consultation gratuite et l'Échographie chez les femmes enceintes.  
Durée: une semaine  
(Du 1 Juillet au 7 Juillet 2024)

**02** La circoncision de qualité chez les hommes (Enfants et Adultes) pour 5\$ Seulement.  
Durée : Deux mois  
( Du 1 Juillet au 31 Août 2024)



098 1506 382



mabadilikoasbl@gmail.com



Av. de la paix No13, Quartier Himbi  
A côté de l'église CBCA Himbi

実は、すべての妊婦さんを対象とした無償エコー検査は、試験的に5月に数日間行ったのですが、その時は周知活動がうまく機能せず、思ったほど人が集まりませんでした。それでも、訪れた人の感想を伺うと、以下の動画のように「こんな機会がない限り、出産までエコー検査を受けることはなかった」「検査を受けられて、とても嬉しい。安心した」というフィードバックがありました。

(※WHOは妊娠期間を通して、初期・中期・後期の3度、エコー検査を受けることを推奨しています。それぞれ検査の目的は主に、初期：妊娠の確定、中期：奇形の有無と発育の経過観察、後期：出産日の予想と臍帯や胎児のポジション把握)

村落部であればまだしも、GOMA市内であっても、妊娠中に一度もエコー検査を受ける機会のないまま出産に至るというのが大多数であるということを知り、コンゴの医療レベルの現状を痛感しました。「医療レベル」という表現は正確には正しくないのかもしれませんが。エコーのできる病院・設備はあって、人々も妊婦検診の大切さは理解しています。分かっている、受けられない経済状況があるのです。たとえエコーが数ドルだとしても、そのお金があれば食べ物を買う方が先。検査を受けないまま出産するのはとても不安だけれども、ほかに方法がない、仕方がないという現実があります。

エコーの器械は消耗品ではないので、無償で行ってもMABADILIKOが捻出しなければならぬものというのは検査のためのジェルくらいです。病院の運営が軌道に乗れば、いまは期間限定の、このエコーキャンペーンを常時開催にしたい...そんなことを考えています。

最後に、再度お知らせです。以前のニュースレターでお知らせいたしました**7月21日開催の活動報告会**ですが、**まだ今からでもお申込みいただけます**。ご都合が宜しければ、是非ご参加ください。（お申し込みはこちらのメールに返信していただくか、直接ご連絡いただいても大丈夫です。※懇親会は満席となりました。）

また、別イベントで子育て中のお母さん・お父さんを対象とした「**子供の視野を広げるには?**」というテーマで語り合うサロンを7月28日(日)の午前中に開催いたします。こちらも、ご興味がありましたらどうぞご参加ください。



**MABADILIKO 活動報告会**  
 ◆ 2024.07.21 [Sun] 開催 ◆  
 「コンゴの現状をお伝えします!!」



箕面船場生涯学習センター 多目的室3AB  
 〒562-0035 大阪府箕面市船場東3-10-1  
 新駅・船場阪大前駅 徒歩3分  
 ☎ 090-9862-8612  
 🌐 www.mabadiliko.net  
 🕒 14時～16時30分（受付開始13時30分）  
 🕒 17時～懇親会




7/28 Sun  
 9:30  
 11:45

【箕面会場】

講演(オンライン)  
**子どもの視野を広げる  
 グローバリズム**


【主催】 はなきりん  
 一般社団法人暮らし協賛支援機構  
 〒663-8113 兵庫県西宮市甲子園02-10-22  
 TEL: 0798-61-7723



**世界はとても広かった**  
 ～子供の未来を広げる家庭教育～

子ども達は広い世界を知らない  
 今はグローバルな時代  
 子ども達が社会人になれば、今よりもっと世界とつながり、人が住む地球規模で様々なことを考えながら自分の人生を創造していくことが求められるのは、家庭教育の重要な役割を見逃すことにはあっても、貧困国の現状を知る機会には少ない。

講演概要  
**子どもの視野を広げるグローバルリズム**  
 【日時】 7月28日(日) 9:30～11:45(受付開始9:15)  
 【場所】 みのお市民活動センター (大阪府箕面市坊島4-5-20)  
 【講師】 土井 直恵(コンゴ在住 NPO法人代表)  
 【定員】 30名(参加無料) ※定員になり次第締め切りとなります  
 【カリキュラム】  
 ・私の決断と現地の人と暮らし(60分)  
 ・ディスカッションサロン(60分)  
 ・子どもに伝えてほしいこと(15分)

参加申込  
 お問合せ  
 下記二次元コードまたはお電話にて申請ください  
  
**0120-870-041**  
 (平日9時～17時)

MABADILIKO敷地内で育てている野菜はこの通り、順調に大きくなっています！  
残念ながら、私が帰国している間に収穫になりそうです...

暑さ厳しい折、皆さまどうぞお体ご自愛くださいませ。


MABADILIKOコーディネーター  
土井直恵



MABADILIKO asbl  
Avenue de la paix No.13,  
Quartier Himbi, Commune de  
Goma, Ville de Goma, DRC  
一般社団法人MABADILIKO 大  
阪府箕面市小野原東6-22-3  
+243981219988

SNS でシェア



サイトをご覧ください 

このメールは Wix で作成されました。 [サイトを見る](#)